

授業科目	国内観光資源論					実務家教員担当科目	－		
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期		
担当教員	池口 功晃								
授業概要	本授業では「国内旅行業務取扱管理者試験」を念頭に、主に国内観光地理を学びます。								
授業形態	対面授業				授業方法	－			
学生が達成すべき行動目標									
標準的 レベル	全国の観光資源の成り立ちを理解しながら知識を整理する								
理想的 レベル	国内旅行業務取扱管理者試験において「国内旅行実務」の合格点（６０点）が取れる。								
評価方法・評価割合									
評価方法			評価割合（数値）				備考		
試験			50						
小テスト			50						
レポート									
発表（口頭、プレゼンテーション）									
レポート外の提出物									
その他									
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング									
DP1	○	DP2	○	DP3	－	DP4	－	ナンバリング	－
学習課題（予習・復習）									1 回の目安時間（時間）
該当部分の予習									4
授業計画									
第 1 回	オリエンテーション								
第 2 回	九州・沖縄地方の観光資源①（自然観光資源）								
第 3 回	九州・沖縄地方の観光資源②（人文観光資源）								
第 4 回	中国・四国地方の観光資源①（自然観光資源）								
第 5 回	中国・四国地方の観光資源②（人文観光資源）								
第 6 回	近畿地方の観光資源①（自然観光資源）								
第 7 回	近畿地方の観光資源②（人文観光資源）								
第 8 回	中部地方の観光資源①（自然観光資源）								
第 9 回	中部地方の観光資源②（人文観光資源）								
第 10 回	関東地方の観光資源①（自然観光資源）								
第 11 回	関東地方の観光資源②（人文観光資源）								
第 12 回	東北地方の観光資源①（自然観光資源）								
第 13 回	東北地方の観光資源②（人文観光資源）								
第 14 回	北海道地方の観光資源（自然・人文観光資源）								

第 15 回	総まとめ
テキスト	地図帳
参考図 書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	小テストは採点后、返却する。
課題に対 するフィ ードバッ クの方法	日頃から観光関連の新聞記事やニュースに関心を持つようにしてください。 「旅行業法」および「国内旅行実務」の授業も併せて履修することをお勧めします。
学生への メッセー ジ・コメ ント	